

第3回帯広市総合計画策定審議会における質問(平成30年7月23日開催)

テーマ	質問	回答
防災・減災	<p>帯広川の柳が管理されておらず放置されている。大雨などで川が増水した場合、木等が障壁となり氾濫する可能性があるのではないか。川の浚渫（しゅんせつ）は行っているのか、また、川底が何センチになったら行うなど基準はあるのか。</p>	<p>北海道において、「河道内樹木伐採などの河川維持管理のあり方」を策定し、河川の適切な維持管理を計画的に進めることとしております。管理水準としては流下能力の阻害・出水時に洪水氾濫の原因となる恐れのある場合となっております。なお、帯広川については河道内樹木伐採の対象となっており、堆積土砂の除去も含め現在調査を進めております。</p>
行財政運営	<p>「投・出資・貸付金」とあるが、「投資」が行われているということか。投資例を教えてください。投資をしているということであれば回収もあるということか。</p>	<p>投資：国債の取得や公益上の必要性による株式の取得。  出資：公営企業に対する出資金など。  貸付金：貸付や融資制度。例) 中小企業振興融資貸付金など  なお、帯広市では現在、投資としての歳出はなく、内訳は出資金、貸付金のみとなります。</p>